

## 1 経緯

- ◆社会教育委員の会議提言『「地域学校協働活動」のあるべき姿（提言）令和2年9月』
- ・地域学校協働活動とコミュニティ・スクールを一体的に取り組む
  - ・モデル校（小学校1校・中学校1校）で実施し、その成果を全校へ展開していくことを期待
  - ・小学校は放課後子供教室を、中学校は学校支援活動をベースとして、段階的に進めることが望ましい
  - ・推進に向けてのステップ：地域ボランティアの発掘・育成 ⇒ (仮称) 学校応援団制度の創設

## 2 (仮称) 学校応援団制度の創設

- (1) 子どもの健やかな育ちを支え、学校活動を応援し、学校を拠点とした地域づくりの核となる応援制度を創設する。
- (2) 地域学校協働活動の一つの活動形態として、より多くの皆様が学校活動に参画するための組織的・継続的な仕組みづくりを行う。
- (3) 現在学校と協働している地域の皆様の御理解をいただきながら、既存の学校応援の仕組みを生かしつつ取り組む。

## 3 全体イメージ

### 学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)

- ・学校の基本方針の承認
- ・学校運営に関する意見
- ・教職員の任用に関する意見



地域学校協働  
活動推進員  
(推進員)の  
委嘱

学校運営協議  
会へ推進員  
の参加



学校と目標・  
ビジョンの共  
有

### 地域学校協働活動

#### 【活動の3要素】

- ① コーディネート機能
- ② 多様な活動（市民参画）
- ③ 継続活動

学校が関わる市民、団体等と  
緩やかなネットワークの形成

PTA  
保護者の会

NPO、民間  
企業等

育成会

学校施設開放  
運営協議会

避難所運営  
協議会

学校応援団

個人・団体

その他

### 多様な学校応援活動



## 4 多様な学校応援活動

### (1) 学習支援

ゲストティーチャー、職場体験、教科指導補助 等

### (2) 学校支援

学校行事等の支援、クラブ活動・部活動支援、登下校の見守り、放課後子供教室 等

### (3) 環境整備・充実

花壇・芝生等の整備、生物の飼育、校内消毒、校内美化、備品等修理 等

## 5 今後の流れ

令和3年度はコミュニティ・スクール及び地域学校協働活動のモデル校（けやき小・明保中）での学校応援団制度の創設を目指す。

現在

コミュニティ・スクール、地域学校協働活動と併せた整理・検討

8月以降

学校が希望する活動の調査

推進員の事務確認

11月以降

学校が希望する活動への参加者（学校応援団員）の募集（個人・団体）

学校（推進員）と参加希望者との調整

活動の実施